

カリキュラム・マップに基づいた教育課程の検討結果 (こども学科)

○令和 4 年度の後期科目・通年科目についての教育課程の適切性の検証について検討し、以下の意見が挙げられた。

- ・ DP 1～DP 5 の◎および○について、こども学科の科目はバランスがよいと思われる。
- ・ 保育実習指導と教育実習指導の連携が必要（日誌の修正方法、提出物の提出方法等）。同じ名称の他科目との連携を検討する。
- ・ 社会的養護 I および II は社福合同科目、施設実習につながっている。
- ・ 指導案作成（乳児保育など）について他の授業でどのように学んでいるか、指導法に関する科目間の担当者と共有できるとよい。
- ・ 幼児理解は実習との関連を考えて授業内容を検討している。
- ・ 教育課程・保育計画論では、指導案作成の理論・基礎を教えている。実践だけでなく理論を学ぶことも大切である。
- ・ 保育内容指導法（環境）については、通年のため後期は模擬保育を行い有意義であった。
- ・ 教育心理学は学校中心の内容だが、2 年後期のため学生が保育を踏まえ応用的に学べている。
- ・ 専門科目を学び指導法を学ぶ流れがよいのか、他の大学のカリキュラムなども参照しながら検討することも必要ではないか。
- ・ 保育実習指導と教育実習指導の連携について、半年に 1 回ほど合同会議を行ってはどうか。